

J R 東海 労 幹 関 西 地 「 申 」 第 6 号
2 0 1 5 年 8 月 1 1 日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 田中 守殿

J R 東海 労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 小林 國博

大阪第一運輸所の乗務員の適性要員を求めるための申し入れについて

大阪第一運輸所における8月の勤務で、乗り組み交番の9名の運転士に対して車掌乗り組みに変更する勤務繰配が行われている。

運輸所発足以来、このような勤務変更はかつてなかった。年休が発給しない問題は今だに改善されておらず、さらに車掌要員が不足している事が原因となるような今回の状況は、計画的な乗務員養成が実施されていないことが要因である。

このままでは年休が流れるばかりか、乗務員の健康にも影響することになる。よって、早急に適正要員の確保を求め、以下のとり申し入れるので早急に協議の場を設定すること。

記

1. 9名の運転士に対し、8月の乗組みの勤務表の一部を指定せず、車掌乗り組みで乗務するように指示しているが、その理由を明らかにすること。
2. 指定された9名に対して、事前に説明を行ったのか明らかにすること。
3. 9名の乗務員に対して、それぞれいくつの車掌行路を指定したのか。個別に明らかにすること。
4. 8月の車掌の基準要員を明らかにすること。
5. 年度初の要員計画では、車掌の乗り組みについての説明がなかった。杜撰な乗務員養成計画が原因であると考え。年度初と今後の要請計画について明らかにすること。
6. 今後もこのような車掌乗り組みへの変更をする考えなのか、明らかにすること。
7. 今後はこうした交番月の変更がないよう、適正な要員配置、勤務計画をすること。

以上